



栃木県立栃木翔南高等学校

Tochigi Prefectural Tochigi Shonan High School

【所在地】 栃木県栃木市大平町川連 370 番地

【設置学科】 普通科 590 名



本校は、県の高校再編計画に基づき、栃木南高校と藤岡高校が統合し、平成 18 年 4 月に栃木翔南高校として誕生しました。栃木南高校以来の国際理解教育の推進、藤岡高校が有していた体験活動重視を受け継ぎながら、「自立・叡智・連帯」の校訓のもと、年々発展しています。平成 30 年には創立 13 年目を迎え、翔南高校の第 2 ステージとして新時代を切り開いています。文武両道の精神で勉学と部活動との両立に取り組むとともに、進学環境の変化にも対応し、また、各種大会やコンクール、英語の資格取得などにも、毎年多くの生徒が積極的に挑戦しています。

● 特色ある教育活動 その1 最新機材を用いた科学実験の展開



平成 27 年度から、3 年間の県立高校未来創造推進事業の「サイエンスドリームプロジェクト」に採択されています。その予算を用いてさまざまな機材を購入し、実験を展開しています。最終年度の本年度は、物理はデジタルカメラを用いて物体の運動の様子を撮影し、静止画から位置を測定して運動の詳細を探求しました。化学では真空ポンプを用いて、沸騰の原理を視覚的に捉えることができるようになりました。生物では PCR 装置、電気泳動装置を用いて、DNA を扱った実験に取り組み、発展的探求活動を行っています。

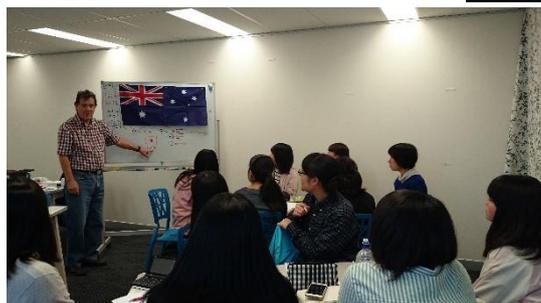
● 特色ある教育活動 その2 科学講座・コンクール等への参加推進と科学部活動の活性化

自然現象に対する関心を高め、目的意識をもって実験・意見交換などを行い、科学的に探究する能力と態度を育んでいます。また、協同活動を通して思考力・判断力・表現力などを育成することを目標として、校外の様々な活動への参加を奨励し、理系の進路への一助としています。

- ・「生物学オリンピック」参加（3 学年 8 名）
- ・「翔南サイエンスツアー in 理化学研究所（和光市）」参加（4 月：2 年生 12 名）
- ・「翔南サイエンスツアー in 日本科学未来館」参加（12 月：1 年生 17 名、2 年生 5 名）
- ・「iP-U 宇都宮大学科学人材育成プログラム」受講（1 年生 1 名、2 年生 1 名 / 継続 2 年目：2 年生 1 名）



● 特色ある教育活動 その3 アクティブな国際理解活動



本校では毎年、オーストラリア語学研修、イングリッシュ・キャンプ、英語プレゼン研修など、多彩な国際理解活動を行っています。オーストラリア語学研修では、夏休み中に 3 週間ホームステイしながら、現地の語学学校で生きた英語を学びます。イングリッシュ・キャンプは、英国風の美しい施設 British Hills（福島県）での、2 泊 3 日の英語づけ合宿です。英語プレゼン研修は、ベテラン講師を本校に招き、自己表現の方法を学びます。

また、宇都宮大学の外国人留学生を招いての国際交流会、ALT の授業や毎週の英語スピーチの放送、海外からの長期留学生とのふれあいなど、他国の文化に触れ、また日本文化を発信する機会がたくさんあります。